

令和2年3月31日
四国電力株式会社

伊方発電所における令和2年度新燃料搬出計画書の提出 ならびに令和元年度（平成31年度）輸送実績について

本日、安全協定に基づき、愛媛県および伊方町に対し、伊方発電所における令和2年度新燃料搬出計画書を提出いたしましたので、その概要と、令和元年度（平成31年度）輸送実績についてお知らせいたします。

令和2年度は、平成29年6月28日付で原子力規制委員会より認可された伊方発電所1号機の廃止措置計画に基づき、1号機に貯蔵中の新燃料の搬出輸送を実施します。なお、放射性固体廃棄物および使用済燃料の輸送計画はありません。

1. 令和2年度新燃料搬出計画書の概要

【新燃料搬出計画書】

搬出数量（注1）	1号機 新燃料集合体 42体（三菱原子燃料(株)製）
搬出回数及び時期（注1）	1回（令和2年10～12月）
輸送方法	伊方発電所専用岸壁から海上輸送する。
搬出先施設名（注2）	米国フラマトム社 リッチランド成型加工工場 （米国ワシントン州リッチランド）
輸送容器の型式	MFC-1型
輸送容器の個数	21個

（注1）数量および時期については変更されることがあります。

（注2）新燃料集合体中のウランを再利用するため、同工場でウランの精製等を実施します。

2. 令和元年度（平成31年度）輸送実績

（1）放射性固体廃棄物

数 量	放射性固体廃棄物 354本
完了日（注）	令和元年7月1日（月）
輸 送 方 法	伊方発電所専用岸壁から海上輸送した。
搬出先施設名	日本原燃（株）低レベル放射性廃棄物埋設センター （青森県上北郡六ヶ所村）
輸送容器の型式	LLW-2型
輸送容器の個数	45個

（注）日本原燃(株)低レベル放射性廃棄物埋設センター搬入日をいいます。

(2) 使用済燃料
輸送を実施しておりません。

(3) 新燃料
輸送を実施しておりません。

以 上